

あの化粧、どういう意味なの？



隈取っていったって、役の性格を表しているんだよ！

歌舞伎

はなやかな舞台芸能をのぞいてみよう



この教材の使い方

1

見て・ふれて・感じる

写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2

「なぜ？」を考える

行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3

「やってみよう」で体験する

答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken (ケン)

日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

歌舞伎を知る	3～4
舞台のしくみ	5～8
歌舞伎を味わう	9～15
確かめよう	16～19
くらべる・疑問	20～22
おさらい	23～25
つたえる	26～28
まとめ	29～30

歌舞伎ってなに？

歌舞伎とはどんな芸能か、まず知りましょう。

歌舞伎は、江戸時代に生まれ、今も上演され続けている日本の伝統的な舞台芸能です。はなやかな衣装や化粧、大きな身ぶりが特徴です。

せりふ・音楽・舞踊が組み合わさった総合芸術で、ユネスコの無形文化遺産にも登録されている、世界に誇る芸能です。



歌舞伎の特徴

はなやかな衣装

隈取（くまどり）

独特な音楽

力強い演技

見て、聞いて楽しめる、日本を代表する舞台芸能です。

ポイント

- 歌舞伎は、400年ちかく前から続く歴史ある芸能といわれています。
- 今も新しい演出が加えられながら、上演され続けています。

やってみよう

- 歌舞伎と聞いて思いうかべるものを1つ書いてみよう。

書いて覚えよう

歌舞伎がどのように始まったのか知しましょう。



1. 歌舞伎がどれくらい昔から続いているか、感想を書こう。

歌舞伎の舞台には、独特のしくみがあります。

はなみち / hanamichi

ぶたい／butai

花道は、客席の中を通る特別な通路で、役者の登場や見得などの見せ場に使われます。

- 花道があるので、観客はより役者を近くで感じることができます。
- 劇場によって、花道の位置や造りに工夫が見られます。

1. 花道がある舞台を見たことがありますか。

5

歌舞伎ならではの、化粧と演技の型を知りましょう。

くまどり / kumadori

みえ／mie

7

男性が女性の役を演じる、女方について知りましょう。



- 女方は、歌舞伎ならではの表現方法の一つとして大切にされています。
- 女方を専門とする役者もいれば、男性の役と演じ分ける役者もいます。

1. 女方について、感じたことを1つ書こう。

歌舞伎の衣装・歌舞伎の音楽

衣装や音楽にも、歌舞伎ならではの工夫があります。

歌舞伎の衣装

豪華な着物

役柄によって色や柄がちがう

かつら

役に合わせて髪型を作る

歌舞伎の音楽

三味線

場面を盛り上げる弦楽器

鳴り物

太鼓や鐘などの効果音

ポイント

- 衣装や音楽は、役の性格や場面の雰囲気を伝える大切な要素です。

やってみよう

1. 衣装と音楽、どちらに興味がありますか。

書いて覚えよう

黒衣・かけ声（大向こう）

舞台を支える人や、観客の楽しみ方を知りましょう。

黒衣

くろご／kurogo

黒い衣装で役者を助ける裏方

大向こう

おおむこう／ōmukō

見せ場でかけ声をかける観客



Ken

歌舞伎座に行ったとき、客席から声がかかっていたよ。

Emma

あれが大向こうっていうんだね！



ポイント

- ・ 黒衣は、観客には見えていないという約束のもとで舞台を助けています。
- ・ 大向こうのかけ声は、役者への応援や場面を盛り上げる役割があります。

やってみよう

1. 自分なら、どんな場面で声をかけてみたいですか。 _____

書いて覚えよう

有名な演目

歌舞伎には、多くの人に親しまれてきた演目があります。

有名な演目の例

勸進帳

忠臣蔵

義經千本桜

助六

どの演目も、長い年月をかけて上演され続けています。

ポイント

- 演目には、歴史上の出来事や物語を題材にしたものが多いです。
- 同じ演目でも、演じる役者によって表現がちがう面白さがあります。

やってみよう

1. 演目の名前で、気になったものを1つ書こう。

書いて覚えよう

荒事と和事

歌舞伎の演技には、大きく分けて2つのスタイルがあります。

荒事（あらごと）

力強く、豪快な演技

大きな動き

力強さや正義を表す

隈取が目立つ

赤系の隈取が多い

和事 (わごと)

やわらかく、色気のある演技

繊細な動き

恋愛や日常を表す

自然な化粧

隈取をしないことも多い

ポイント

- 荒事は江戸で、和事は上方（京都・大阪）で発展したといわれています。

やってみよう

1. 荒事と和事、どちらに興味がありますか。

書いて覚えよう

歌舞伎座に行こう

実際に歌舞伎を見に行くときのことを想像してみましょう。

歌舞伎座で楽しめること

舞台の迫力

衣装や化粧

音楽と鳴り物

幕間（まくあい）の食事

幕間には、休憩をしながらお弁当を楽しむ習わしもあります。

ポイント

- 初めてでも、字幕や解説のイヤホンガイドを使えば楽しみやすくなります。
- 一部の演目だけを見られる、一幕見席がある劇場もあります。

やってみよう

1. 歌舞伎座に行けたら、見てみたい演目を1つ書こう。

書いて覚えよう

歌舞伎の魅力

ここまで学んだ歌舞伎について、自分の思いをまとめましょう。

ポイント

- 歌舞伎は、何百年も前から今に受け継がれてきた、日本を代表する舞台芸能です。
- 見るたびに新しい発見があるのも、歌舞伎の魅力の一つです。

やってみよう

1. 歌舞伎のどんなところに魅力を感じましたか。

ワンポイント 次のページからは、実際に見て、体験しながら、歌舞伎についての理解を深めていきましょう。

書いて覚えよう

写真や実物を見てみよう

見て、歌舞伎の文化をもっと身近に感じましょう。

見てみよう

歌舞伎の写真集・図鑑

博物館・資料館の展示

歌舞伎座の見学

インターネットの動画

浮世絵などの美術作品

実物を見ると、写真だけではわからない迫力や色づかいに気づけます。

ポイント

- 博物館では、実際に使われた衣装や道具が展示されていることがあります。
- 浮世絵には、当時の人気役者がえがかれたものも多く残っています。

やってみよう

1. 家や学校で、歌舞伎を感じるものを1つさがして、絵か写真で記録しよう。
2. 印象に残った歌舞伎の写真や映像を1つ書こう。

ワンポイント 大切な展示物にはさわれないことが多いので、注意書きをよく確認しましょう。

書いて覚えよう

体験してみよう

実際に体験すると、歌舞伎はもっと楽しくなります。

やってみよう

見得のポーズをまねる

隈取を絵にかいてみる

歌舞伎の動画を見る

せりふを声に出す

歌舞伎座に行ってみる

多くは、家や学校でも安全に体験できます。

ポイント

- 体験すると、本やインターネットだけではわからない発見があります。
- 動きをまねるときは、まわりの安全に気をつけましょう。

やってみよう

1. この中から1つえらんで、実際に体験してみよう。
2. 体験してみて気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

[illegible]

18

地域によるちがい

歌舞伎には、地域や一座によるちがいもたくさんあります。

共通すること

歌舞伎に共通する特徴

はなやかな衣装

役柄を表す色や柄

独特な音楽

三味線や鳴り物を使う

ちがうこと

劇場や一座によってちがうもの

演出の工夫

一座や演出家で表現がちがう

上演される演目

劇場ごとに演目が変わる

ポイント

- 「歌舞伎は必ず～する」と決めつけず、時代や一座によるちがいを大切にしましょう。
- 現代の演出が加えられた新作歌舞伎にも目を向けてみましょう。

やってみよう

- 歌舞伎の演出で気になった工夫を1つ書こう。

書いて覚えよう

昔と今をくらべよう

歌舞伎の楽しみ方は、時代とともに少しずつ変わってきました。

普

以前の歌舞伎

ろうそくの明かりで上演

照明の工夫が限られていた

庶民の娯楽として発展

江戸時代の町人に親しまれた

今

今の歌舞伎

照明・音響の技術を活用

舞台演出の幅が広がった

映像配信でも楽しめる

劇場に行かなくても見られる

ポイント

- 形が変わっても、役者の技や芸の心は受け継がれていることが多いです。

やってみよう

1. 家族に、歌舞伎について知っていることを聞いてみよう。

書いて覚えよう

よくある疑問

歌舞伎について、よくある疑問を確認しましょう。

よくある疑問

Q. 歌舞伎は女性が見てもいいのですか？

A. もちろんです。今では性別に関係なく、誰でも楽しめる芸能です。

Q. セリふが難しくてわからなくても楽しめますか？

A. 衣装や音楽、動きの迫力だけでも十分楽しめます。字幕や解説を使う方法もあります。

ポイント

- わからないことは、そのままにせず、本や詳しい人に聞いてみましょう。

やってみよう

1. 歌舞伎について疑問に思うことを1つ書こう。

書いて覚えよう

用語をおさらい

この教材に出てきたことばを確認しよう。

歌舞伎の型

☐ 隈取

役の性格を表す独特な化粧

☐ 見得

動きを止め力強く見せる演技

☐ 女方

女性の役を演じる男性の役者

歌舞伎の舞台

☐ 花道

客席を通る登場・退場路

☐ 回り舞台

舞台中央が回転するしかけ

☐ 大向こう

かけ声をかける観客

ワンポイント 覚えたことばに✓をつけよう。ことばを知ると、歌舞伎がもっと身近に感じられます。

書いて覚えよう

書いて覚えよう

家族や友だちに話してみよう

学んだ歌舞伎の魅力を、自分のことばで伝えてみよう。

伝えたい歌舞伎の
魅力

由来や意味

自分が感じたこと

相手に聞いてみた
いこと

Ken の例

伝えたい歌舞伎の魅力 見得／由来や意味 動きを止め力強い表情で見せる演技／自分が感じたこと
写真で見ただけでも迫力を感じた／聞いてみたいこと 外国にも似たような舞台芸能があるか

ポイント

- 聞いてもらう相手に合わせて、ことばを選んでみましょう。

書いて覚えよう

英語で紹介してみよう

歌舞伎を、短い英語でも紹介できるようにしよう。

歌舞伎

kabuki

江戸時代に生まれた日本の伝統的な舞台芸能

隈取

kumadori makeup

役の性格を表す独特な化粧

Emma

歌舞伎を英語で紹介するとき、どう説明する？



Ken

難しいことばより、意味を簡単に伝えることを大切にしているよ。

ポイント

- すべてを英語に直訳しようとせず、意味を簡単なことばで伝えることが大切です。

やってみよう

- 紹介したい歌舞伎の魅力を1つ選び、短い英語で説明してみよう。

書いて覚えよう

もっと知りたい人へ

歌舞伎の世界は、ここからどんどん広がります。

調べる方法

図書館で

歌舞伎や伝統芸能の本を借りる

劇場へ

歌舞伎座などで実際に見る

動画で

有名な演目の映像を見る

次に学びたいテーマ

能と狂言

歌舞伎より古い舞台芸能

落語

一人で何役も演じる話芸

伝統芸能全般

日本のさまざまな舞台芸能

ポイント

- この教材の次は、能・狂言や落語など、他の伝統芸能もあわせて学んでいくのもおすすめです。

書いて覚えよう

歌舞伎チャレンジ

教室の外でも、歌舞伎の文化はすぐに見つけられます。

見つけよう

身近にある歌舞伎に関わるものを1つ探す

聞いてみよう

家族に歌舞伎を見たことがあるか質問する

伝えよう

歌舞伎の魅力を友だちや家族に紹介する

こたえ

L28 隈取→ウ 見得→エ 花道→オ 女方→ア 黒衣→イ 2. まちがい
／ 正しい

L33 (例) 歌舞伎とは、はなやかな衣装や化粧、力強い演技で物語を伝える、江戸時代から続く日本の伝統芸能のこと。

書いて覚えよう

歌舞伎 (Season 4 | No.33)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。